

R7.4 共通教育センター

- グローバルな視点を持ち、地域課題に柔軟に対応できる能力を養うプログラム。
- 1年次では必修科目の「もやいすと（地域 or 防災）ジュニア育成」において **地域を知る**、2年次では **英語で地域を学び**、3年次では **英語をツールとして世界で実践活動**。
- プログラムで育成する人材の要素：①コミュニケーション能力（語学力・情報発信力） ②主体性、柔軟性、責任感 ③多文化共生に対する理解

		1年		2年次		3年次		4年次	卒業後	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期			
選択英語科目	●「Advanced English I・II」等の選択英語科目の履修を推奨 ※1年次は「English for Global Business I・II」でTOEIC®スコア550点をを目指す。					●Reallyenglish「TOEIC® L&R 800 点突破」コースの受講必須				
	プログラムに参加するためにはTOEIC®550点以上のスコアが必要です。ただし、申込み期限（4月の履修登録期間最終日）までに取得していない場合でも、前学期終了までに取得する意思があれば参加可能です。取得できなければ、後学期以降の科目は履修できません。プログラムに必要な英語運用能力を身に付けるために、選択英語科目の履修を推奨します。			English for Moyaist Global ◆ビジネス英語、海外での実践活動の準備		Moyaist Global Project 支援金 ①航空運賃の2分の1以内の額（上限7万円）及び②渡航期間に応じた額（上限3万円） 体系的な学びを基本としていることから、2年次開講科目の全てを履修した学生を支援の対象とします。		もやいすとグローバル育成プログラム評価制度 ●もやいすとスーパーGlobal ・「Kumamoto Studies」、「Moyaist Global Senior Training」、「Moyaist Global Project」等の単位修得、Global Loungeにおける諸活動への参加、学内外の国際交流活動への参加、地域連携型学生研究、もやいすとグローバルポートフォリオの必要ポイント数を取得 ・TOEIC®730点以上のスコア取得		
地域理解とリーダーシップ科目等	もやいすと（地域）ジュニア育成 ◆各地域をフィールドとして、地域課題への気づきを促す もやいすと（防災）ジュニア育成 ◆地域の課題である防災にフォーカスした学びを深める			Kumamoto Studies ◆熊本や日本の文化、自然、社会等について外部講師から英語で学ぶ		Moyaist Global Senior Training ◆前半は熊本や日本の文化熊本と世界のつながりについて英語で学ぶ（熊本県内フィールドワーク含む）		Moyaist Global Project ◆熊本県と連携した課題解決型研修（於：シンガポール）や海外の企業等におけるインターンシップ（於：マレーシア、ベトナム、オーストラリア） 交換留学 地域連携型学生研究 （地域のグローバル化に対する課題解決に資するものに限る）		・国際展開している（しようとしている）熊本県内の企業や自治体等に就職し、グローバル人材として活躍するなど、将来の熊本県の振興・発展に貢献
	多文化共生に対する理解（Global LoungeでのCafé Event等イベント参加、学内外での国際交流等）									
共通教育	グローバル科目の履修									
専門教育	グローバル科目の履修									